

第5 公営企業の業務の状況

1 電気事業

(1) 令和5年度予算及び経営状況

年間総販売電力量を1億5,400万キロワットアワーと見込み、これを基に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、電気事業収益18億2,984万1千円、電気事業費用16億5,029万1千円を見込んでいます。

また、資本的収支については、資本的収入11億232万2千円、資本的支出8億9,842万6千円を計上し、資源の有効利用と販売電力量の増加を図るため、新たな電源開発となる平瀬発電所の建設を着実に推進します。併せて、発電設備全体の老朽化が進んでいる佐波川発電所について、令和4年度に行った設備形態や規模の調査を基に、水車発電機を含む電気設備全体の更新工事を実施します。

なお、水力発電の経営は、気象条件に左右されるので、貯留水の効率的運用を図ることはもちろん、気象状況の早期把握、関係機関との密接な連携などを図り、販売電力量の確保による収入の増加と経費の効率的執行により経営の安定化に努めます。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

第11表 令和5年度電気事業の業務予定量と前年度との比較

区 分	令 和 5 年 度 (A)	令 和 4 年 度 (B)	増 減 (A)-(B)
年 間 総 販 売 電 力 量	153,639 MWH	154,752 MWH	△1,113 MWH

第12表 令和5年度電気事業会計予算の前年度との比較

(単位 千円、%)

区 分	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	比 較 (A)-(B)	(A)/(B)
収益的収入				
電気事業収益	1,829,841	1,858,177	△ 28,336	98.5
営業収益	1,789,574	1,780,722	8,852	100.5
附帯事業収益	26,657	25,133	1,524	106.1
財務収益	299	548	△ 249	54.6
事業外収益	13,308	51,771	△ 38,463	25.7
特別利益	3	3	0	100.0
収益的支出				
電気事業費用	1,650,291	1,612,015	38,276	102.4
営業費用	1,561,341	1,575,321	△ 13,980	99.1
附帯事業費用	54,181	32,033	22,148	169.1
財務費用	635	1,104	△ 469	57.5
事業外費用	31,131	554	30,577	5,619.3
特別損失	3	3	0	100.0
予備費	3,000	3,000	0	100.0
資本的収入				
資本的収入	1,102,322	1,000,004	102,318	110.2
資本剰余金	1	1	0	100.0
固定資産収入	1,100,001	1,000,001	100,000	110.0
雑収入	2,320	2	2,318	116,000.0
資本的支出				
資本的支出	898,426	1,779,898	△ 881,472	50.5
建設費	566,000	839,000	△ 273,000	67.5
改良費	308,904	909,399	△ 600,495	34.0
投資	1	1	0	100.0
償還金	20,421	28,398	△ 7,977	71.9
補助金返還金	100	100	0	100.0
予備費	3,000	3,000	0	100.0

(2) 令和4年度下半期の業務の概要

令和4年度は、年間を通じた降雨量が、県下主要ダム（電気事業関連）地点で平年の70.4%と平年を下回った結果、令和4年度の販売電力量は目標に対して62%、電力料金収入（「やまぐち維新でんき」分除く）は目標に対して91.3%となりました。

最終の2月補正では、収益的収入予算においては、電力料金収入の減などにより1億3,841万7千円の減額補正を、収益的支出予算においては、職員給与費の減などにより6,964万2千円の減額補正を、それぞれ行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において17億1,976万円、収益的支出において15億5,327万9千円、資本的収入において10億43万2千円、資本的支出において15億9,312万5千円となりました。

また、新たな電源開発となる平瀬発電所の建設事業を引き続き実施しました。

第13表 企業債及び一時借入金の状況(電気事業)

区 分	発 行 総 額	(令和5年3月31日)		令 和 4 年 度 末 現 在 高
		償 還 額		
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	486,000	28,399	436,518	49,482
錦川水系発電所	242,000	14,146	220,928	21,072
佐波川発電所	64,000	3,480	52,186	11,814
木屋川発電所	50,000	3,356	50,000	0
新阿武川発電所	130,000	7,417	113,404	16,596
一 時 借 入 金	0	0	0	0

2 工業用水道事業

(1) 令和5年度予算及び経営状況

年間総給水量5億7,200万 m^3 と見込み、これを基に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、工業用水道事業収益70億9,110万3千円、工業用水道事業費用67億1,042万5千円を見込んでいます。

また、資本的収支については、資本的収入18億7,972万4千円、資本的支出49億6,231万7千円を計上し、企業債11億5,197万4千円を償還するほか、工業用水の安定した供給に資するため、改良事業として木屋川工業用水道二条化事業などを引き続き実施します。

さらに、新規受水企業や契約水量を増やす企業に対して、引込管設置等の初期費用の支援など需要開拓を図る諸施策に引き続き取り組み、工業用水道事業の経営基盤強化に努めます。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

第14表 令和5年度工業用水道事業の業務予定量と前年度との比較

区 分	令 和 5 年 度 (A)	令 和 4 年 度 (B)	増 減 (A)-(B)
年 間 総 給 水 量	571,718,000 m^3	571,637,000 m^3	81,000 m^3

第15表 令和5年度工業用水道事業会計予算の前年度との比較

(単位 千円、%)

区 分	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	比 較 (A)-(B)	(A)/(B)
収 益 的 収 入				
工業用水道事業収益	7,091,103	7,132,077	△ 40,974	99.4
営業収益	6,595,549	6,618,469	△ 22,920	99.7
営業外収益	495,551	513,605	△ 18,054	96.5
特別利益	3	3	0	100.0
収 益 的 支 出				
工業用水道事業費用	6,710,425	6,437,378	273,047	104.2
営業費用	6,512,774	6,249,632	263,142	104.2
営業外費用	187,648	177,743	9,905	105.6
特別損失	3	3	0	100.0
予備費	10,000	10,000	0	100.0
資 本 的 収 入				
資本的収入	1,879,724	1,665,731	213,993	112.8
企業債	1,090,000	1,150,000	△ 60,000	94.8
資本剰余金	524,601	267,497	257,104	196.1
固定資産収入	5,435	5,435	0	100.0
雑収入	259,688	242,799	16,889	107.0
資 本 的 支 出				
資本的支出	4,962,317	5,760,886	△ 798,569	86.1
改良費	3,798,824	4,563,152	△ 764,328	83.2
投資	1	1	0	100.0
償還金	1,151,974	1,186,215	△ 34,241	97.1
補助金返還金	1,518	1,518	0	100.0
予備費	10,000	10,000	0	100.0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額30億8,259万3千円は、内部留保資金(損益勘定留保資金及び資本的収支調整額)で補てんします。

(2) 令和4年度下半期の業務の概要

令和4年度は、一部地域で渇水に伴う自主節水が行われましたが、安定的に給水することができました。

また、さらなる工業用水の安定供給に資するため、木屋川工業用水道二条化事業などを実施するとともに、需要の開拓、企業債残高の縮減などの経営基盤の強化に取り組みました。

最終の2月補正では、収益的収入予算においては、給水収益の増加などにより7,015万5千円の増額補正を、収益的支出予算においては、減価償却費の増加などにより9,643万1千円の増額補正を、それぞれ行いました。また、資本的収入予算においては、企業債の減少などにより7億3,371万4千円の減額補正を、資本的支出予算においては、改良費の減少などにより8億3,174万8千円の減額補正を、それぞれ行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において72億223万2千円、収益的支出において67億2,511万2千円、資本的収入において9億3,201万7千円、資本的支出において49億2,913万8千円となりました。

第16表 企業債及び一時借入金の状況(工業用水道事業)

区 分	発 行 総 額	償 還 額		令 和 4 年 度 末 現 在 高
		当年度償還額	償還額累計	
企 業 債	27,669,800	1,189,031	12,193,450	15,476,350
小瀬川工業用水道	1,049,000	47,356	537,451	511,549
向道・川上工業用水道	468,000	23,110	268,867	199,133
周南工業用水道	8,583,000	404,242	4,625,065	3,957,935
佐波川工業用水道	825,900	24,554	174,079	651,821
厚東川工業用水道	4,138,300	172,123	1,311,015	2,827,285
木屋川工業用水道	4,354,900	113,710	1,214,341	3,140,559
富田夜市川工業用水道	1,373,200	71,753	618,925	754,275
厚東川第2期工業用水道	2,223,800	130,101	951,715	1,272,085
厚狭川工業用水道	2,489,700	84,545	582,111	1,907,589
小瀬川第2期工業用水道	2,164,000	117,537	1,909,881	254,119
一 時 借 入 金	0	0	0	0

3 流域下水道事業

(1) 令和5年度予算及び経営状況

年間総処理水量を1,182万 m^3 と見込み、これを基に収益的収支の予算を編成しています。その予定額は、流域下水道事業収益18億3,893万7千円、流域下水道事業費用18億3,893万7千円を見込んでいます。

また、資本的収支については、資本的収入5億3,646万4千円、資本的支出5億3,646万4千円を計上し、汚泥処理施設などの施設の整備や企業債の償還を行います。

本年度の業務予定量並びに収益的収支及び資本的収支の予定額は、次の表のとおりです。

第17表 令和5年度流域下水道事業の業務予定量と前年度との比較

区 分	令 和 5 年 度 (A)	令 和 4 年 度 (B)	増 減 (A)-(B)
年 間 総 処 理 水 量	11,818,068 m^3	8,633,065 m^3	3,185,003

第18表 令和5年度流域下水道事業会計予算の前年度との比較

(単位 千円、%)

区 分	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	比 較 (A)-(B)	(A)/(B)
収 益 的 収 入				
流域下水道事業収益	1,838,937	1,660,320	178,617	110.8
営 業 収 益	914,535	688,681	225,854	132.8
営 業 外 収 益	924,402	971,639	△ 47,237	95.1
収 益 的 支 出				
流域下水道事業費用	1,838,937	1,660,320	178,617	110.8
営 業 費 用	1,801,250	1,617,184	184,066	111.4
営 業 外 費 用	37,687	43,136	△ 5,449	87.4
資 本 的 収 入				
資 本 的 収 入	536,464	908,940	△ 372,476	59.0
企 業 債	123,600	210,300	△ 86,700	58.8
国 庫 支 出 金	139,000	369,400	△ 230,400	37.6
負 担 金	273,864	329,240	△ 55,376	83.2
資 本 的 支 出				
資 本 的 支 出	536,464	908,940	△ 372,476	59.0
建 設 改 良 費	228,420	608,698	△ 380,278	37.5
固 定 資 産 購 入 費	6,360	2,863	3,497	222.1
債 還 金	301,684	297,379	4,305	101.4

(2) 令和4年度下半期の業務の概要

周南流域下水道事業及び田布施川流域下水道事業の実施により生活環境の向上や水質保全に取り組んでいます。

令和4年度は、下水処理場における長寿命化工事などに取り組みました。

最終の2月補正では、収益的収入予算においては、営業収益の増加などにより2,885万9千円の増額補正を、収益的支出予算においては、営業費用の増加などにより2,885万9千円の増額補正を、それぞれ行いました。また、資本的収入予算においては、国庫支出金の減少などにより1億2,842万3千円の減額補正を、資本的支出予算においては、建設改良費の減少などにより1億2,842万3千円の減額補正を、それぞれ行いました。

この結果、最終予算は、収益的収入において16億8,917万9千円、収益的支出において16億8,917万9千円、資本的収入において7億8,079万1千円、資本的支出において7億8,079万1千円となりました。

第19表 企業債及び一時借入金の状況(流域下水道事業)

区 分	発 行 総 額	償 還 額		令 和 4 年 度 末 現 在 高
		令和4年度償還額	償還額累計	
企 業 債	4,642,482	297,461	2,281,753	2,360,729
一 時 借 入 金	0	0	0	0